

30日から岩木「プロジェクト健診」

今年で11年目となる岩木健康増進プロジェクトの「プロジェクト健診」が30日から、弘前市の岩木文化センターあそべーるなどで始まる。今年度から新たに、内臓脂肪量測定などの検査も追加。合計でおよそ600にわたる項目を調査する。岩木地区に住む20歳以上の市民であれば無料で受けることができ、22日まで希望者の申し込みを受け付けている。

プロジェクトは、弘前大学大学院医学研究科と弘前市、県総合健診センターの連携事業。健診の

無料で健康チェックを

結果は8月ごろに個別に郵送する。数多くの検査項目で得られたデータは認知症、生活習慣病の早期発見や予防法の解明につなげるために役立つ。

22日締め切り 内臓脂肪量測定も

今年度から新たに加わったのは内臓脂肪量測定、レントゲンによる骨密度測定、首の磁気共鳴画像装置（MRI）検査など。骨密度はこれまで超音波で検査していた

が、今回はレントゲンによる検査も加え、これまでよりも精度の高い骨密

度測定を行う。また、首のMRIでは首の骨と神経が痛んでいないかを調べることができる。

その他は例年通り身体計測や血液検査、身体機能検査などを行うが、固定式自転車による持久力テストのみ実施しない。

弘前大学大学院医学研究科の中路重之研究科長は「他では受けられない検査項目が多いので、ぜひ岩木地区の人たちに利用してもらえれば」と期待を寄せている。

申し込みは岩木保健センター（☎0172-823535）へ。（成田真矢）